

お引越しチェックシート

■ 部屋が決まったら

CHECK

- 引越し会社に見積もりを依頼、内容をチェックして契約。自分で引越すならレンタカーの手配などが必要。
- 最寄の清掃事務所に連絡、粗大ゴミ廃棄の手配をする。
- 季節品や普段使わない品から荷造りを始める。
- 公立小中学校の転校手続き。担任の先生に連絡、在学証明書などを発行してもらう。

■ 引越し 1～2 週間前

- ダンボールを手配、荷造りを始める。
引越し会社の手配してもらう場合にはスケジュールに合わせて搬入してもらう。
- 郵便局に郵便物転送を依頼する。最寄局に身分を証明する書類、印鑑などを持参、書類を提出する。
日本郵便の窓口はこちら <http://www.post.japanpost.jp/service/tenkyo/index.html>
- 電話の移転届け。116番へ問い合わせ、指示に従う。携帯は契約している会社に連絡同様に手続き。
NTTの窓口はこちら <http://www.ntt.co.jp/product/category/phone.html#e1>
- 水道の使用中止を電話、あるいはネットで行う。
東京都水道局の窓口はこちら <http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/madoguchi/index.html#MADOTT>
※詳しくは、お住まい地域の水道局にご連絡ください。
- ガスの使用中止を電話、あるいはネットで行う。
東京ガスの窓口はこちら <http://home.tokyo-gas.co.jp/userguide/hikkoshi.html>
※詳しくは、お住まい地域のガス会社にご連絡ください。
- 電気の使用中止をネットで行う。
東京電力の窓口はこちら <http://www.tepco.co.jp/serviceinfo/index-j.html>
東京電力では引越し時の各種手続きを一括で行えるサービスも提供しています。
<http://www.tepore.com/hikkoshi/renraku/>
- 銀行やクレジットカードなどの会社に住所変更の手続きをする。
- プロバイダに住所変更の手続きをする。
- 新聞その他の移転手続きあるいは精算を行う。
- 自治体に転出届けを出す。転出証明書は再発行してもらえないよう引越し時に失くさないように注意。
国民年金、国民健康保険の加入者は同時に手続きをする。

■ 引越し前日まで

- 冷蔵庫の電源を切る。
- パソコンデータのバックアップを取る。
- 引越し当日に必要なお金、当日自分で運ぶ荷物などを用意する。
- 使わない電化製品の配線を取り外す。
- 引越し会社に最終確認をする。

■ 引越し当日

- 旧居でガス使用停止、新居で使用開始の作業に立ち会う。
- 旧居の電気のブレーカーを落とす。新居ではブレーカーを上げて使用開始。
- 賃貸の退去の場合はこの日あるいはこの日以降に鍵を返却。旧居室内をチェックしてもらうことも。
- 旧居、新居周辺に引越しの挨拶をする。
- 搬入された荷物に不備がないかをチェックする。

■ 引越し後 1～2 週間以内

- 市区町村役場で転入の手続き。印鑑、転出証明書を持参する。
- 公立小中学校の転校手続き。新しい住民票を持って教育委員会へ行き、転入学通知書を受け取る。
その後、指定された学校へ在学証明書、教科書受給証明書、転入学通知書を提出。
- バイク、自動車の登録変更、車庫証明手続きを行う。
- 運転免許の住所変更。同じ都道府県内の場合は免許証、住民票のコピー、
他都道府県への引越しの場合は上記に加え写真 1 枚を持参して最寄の警察署交通課で手続き。
- その他引越し前にできなかった手続きがあれば早めに手配する。

memo